

# 2011年3月期第3四半期 決算説明資料



# 1. 2011年3月期 第3四半期累計期間 決算概要

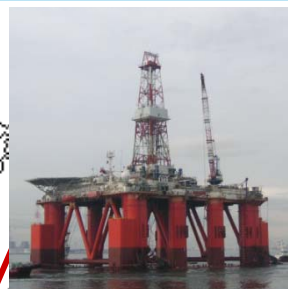
# 当社グループ運用リグの展開状況 (2010年12月31日現在)



リグ名:SAGADRIL-1  
ペルシャ湾で操業



リグ名:SAGADRIL-2  
ペルシャ湾で操業



リグ名:HAKURYU-5  
シンガポールにて準備工事中



(写真提供:JAMSTEC)

リグ名:ちきゅう  
科学掘削に従事  
リグ保有者:独立行政法人  
海洋研究開発機構  
(JAMSTEC)



リグ名:HAKURYU-10  
スペイン沖で操業



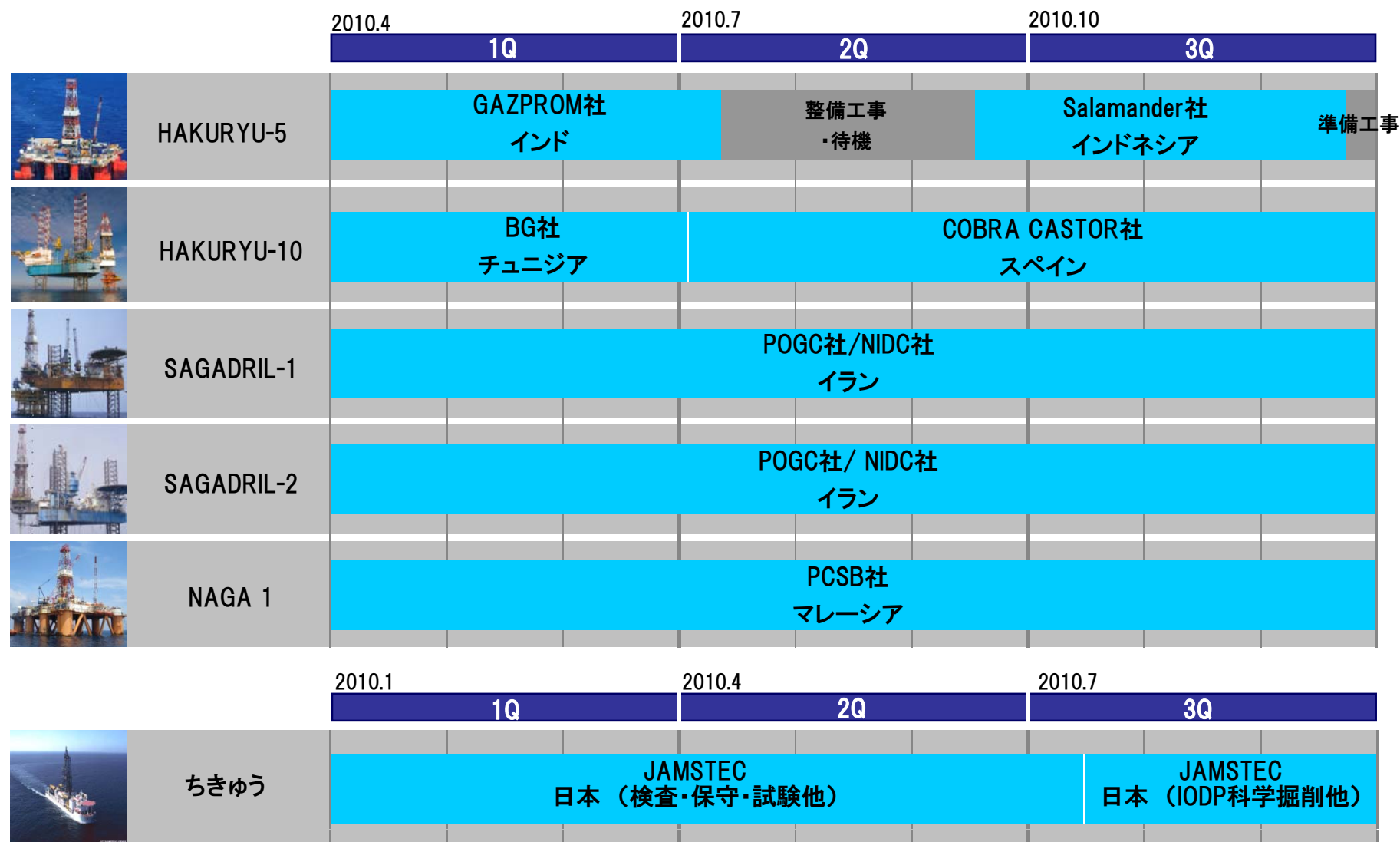
合併会社名:Gulf Drilling International, Ltd (GDI) ※



リグ名:NAGA 1  
合併会社名:UMW JDC Drilling Sdn. Bhd. (UJD)  
マレーシア沖で操業

※GDIは持分法適用会社であり、ジャッキアップ型海洋リグ5基及び陸上リグ4基を保有し、カタール沖合い及び陸上油田において操業中

# 2011年3月期 第3四半期累計期間 リグフリースト操業実績



(写真提供: JAMSTEC)

■ 契約済    ■ 工事・待機等

(注) 「ちきゅう」の運用・管理をJAMSTECから受託している日本マントル・クエスト株式会社の決算期は12月です。

# 2011年3月期 第3四半期累計期間 連結決算要約 (前年同期比)



単位:百万円 (百万円未満切捨て)	2010年3月期 第3四半期	構成 比率	2011年3月期 第3四半期	構成 比率	増減	増減率
売上高	28,814	100.0%	21,944	100.0%	△6,869	△23.8%
営業利益	9,535	33.1%	5,241	23.9%	△4,293	△45.0%
経常利益	11,836	41.1%	6,339	28.9%	△5,496	△46.4%
四半期純利益	8,478	29.4%	4,994	22.8%	△3,484	△41.1%
1株当たり 四半期純利益(円)	526.46	—	277.45	—	△249.01	△47.3%

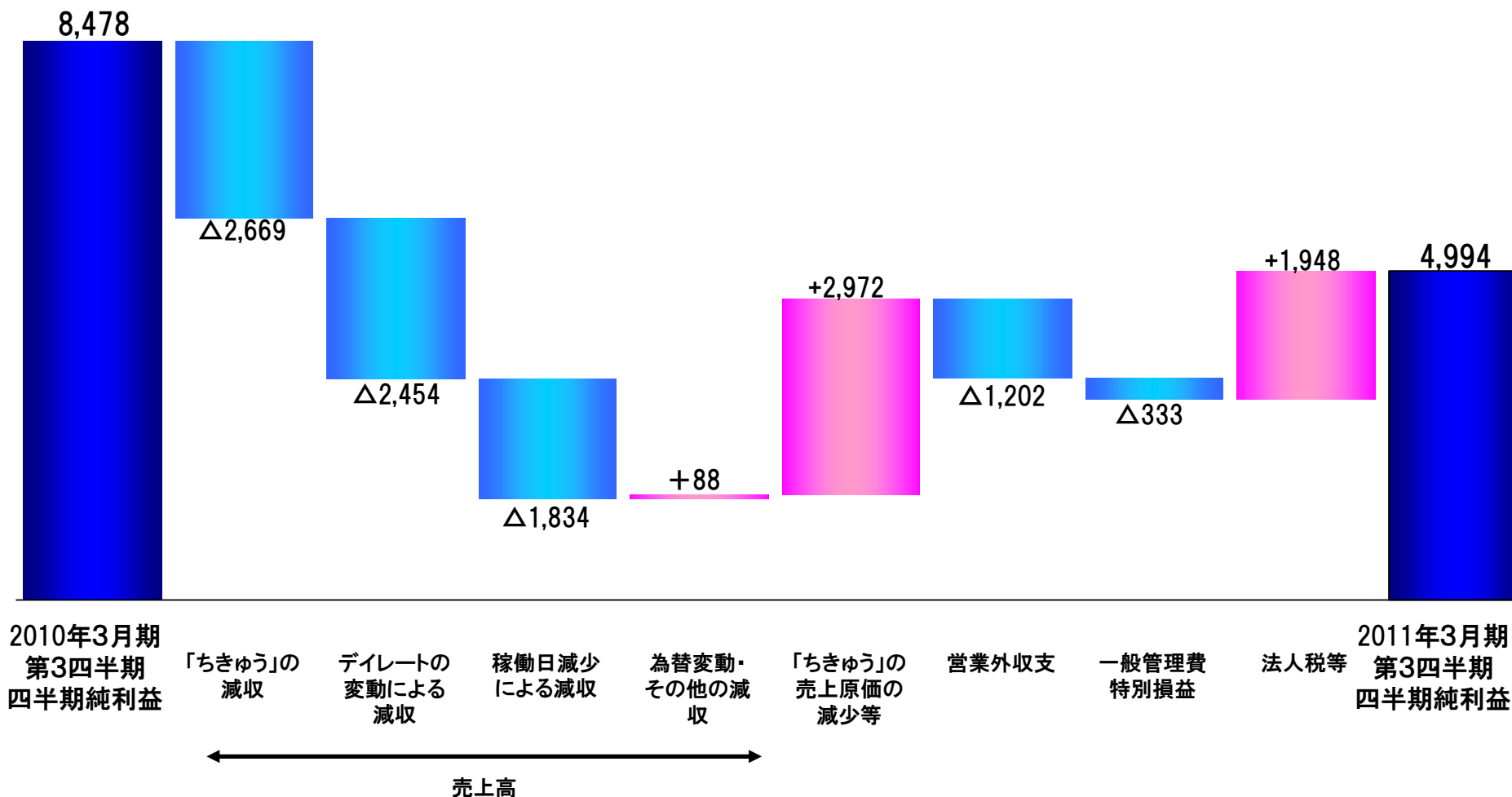
# 2011年3月期 第3四半期累計期間 連結損益計算書 (前年同期比)



単位:百万円 (百万円未満切捨て)	2010年3月期 第3四半期	2011年3月期 第3四半期	増減	増減率	
売上高	28,814	21,944	△6,869	△23.8%	「HAKURYU-5」:△2,237百万円 「HAKURYU-10」:△1,823百万円 「ちきゅう」:△2,669百万円
売上原価	17,144	14,171	△2,972	△17.3%	
販売費及び一般管理費	2,135	2,531	395	18.5%	「ちきゅう」:△2,554百万円
営業利益	9,535	5,241	△4,293	△45.0%	
営業外収益	2,962	2,076	△886	△29.9%	持分法投資利益:△542百万円 為替差益:△352百万円
営業外費用	661	978	316	47.8%	為替差損: +505百万円
経常利益	11,836	6,339	△5,496	△46.4%	
特別損益	△69	△6	62	-	
税金等調整前四半期純利益	11,766	6,333	△5,433	△46.2%	
法人税等	3,235	1,305	△1,929	△59.6%	
少数株主利益	53	33	△19	△37.1%	
四半期純利益	8,478	4,994	△3,484	△41.1%	

# 2011年3月期 第3四半期累計期間 四半期純利益の増減分析 (前年同期比) JDC

単位:百万円  
(百万円未満切捨て)



# 2011年3月期 第3四半期 連結貸借対照表(前期比)






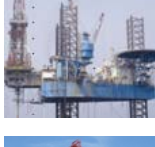


単位:百万円 (百万円未満切捨て)	2010年 3月期末	2011年3月期 第3四半期末	増減	増減率	
流動資産	30,604	28,035	△2,568	△8.4%	有価証券 : △6,100百万円 営業未収入金 : +3,453百万円
有形固定資産	23,038	20,163	△2,874	△12.5%	減価償却実施 : 3,526百万円
無形固定資産	287	359	72	25.1%	
投資その他	8,858	10,365	1,507	17.0%	投資有価証券 : +1,159百万円
<b>資産合計</b>	<b>62,788</b>	<b>58,924</b>	<b>△3,864</b>	<b>△6.2%</b>	
流動負債	12,675	9,175	△3,500	△27.6%	前受金 : △1,786百万円 未払法人税等 : △1,158百万円
固定負債	11,838	8,390	△3,447	△29.1%	長期借入金 : △3,198百万円
<b>負債合計</b>	<b>24,513</b>	<b>17,565</b>	<b>△6,948</b>	<b>△28.3%</b>	
純資産	38,274	41,358	3,083	8.1%	四半期純利益 : +4,994百万円 配当金の支払 : △720百万円 為替換算調整 : △1,223百万円
<b>負債・純資産合計</b>	<b>62,788</b>	<b>58,924</b>	<b>△3,864</b>	<b>△6.2%</b>	
自己資本比率	60.7%	69.8%	9.1P	—	
1株当たり純資産 (円)	2,116.23	2,285.70	169.47	8.0%	



## 2. 2011年3月期 通期業績予想

# 2011年3月期 リグフリート操業展開



		2010.4	2010.7	2010.10	2011.1
		1Q	2Q	3Q	4Q
	HAKURYU-5	GAZPROM社 インド	整備工事 ・待機	Salamander社 インドネシア	準備工事 Daewoo社 ミャンマー
	HAKURYU-10	BG社 チュニジア	COBRA CASTOR社 スペイン		
	SAGADRIL-1	POGC社/NIDC社 イラン			
	SAGADRIL-2	POGC社/ NIDC社 イラン			整備工事
	NAGA 1	PCSB社 マレーシア			
		2010.1	2010.4	2010.7	2010.10
		1Q	2Q	3Q	4Q
	ちきゅう	JAMSTEC 日本（検査・保守・試験他）		JAMSTEC 日本（IODP科学掘削、整備他）	

(写真提供: JAMSTEC)

(注1) 契約期間中でも、リグは整備等のために稼働を中断させることがあります

(注2) 「ちきゅう」の運用・管理をJAMSTECから受託している日本マントル・クエスト株式会社の決算期は12月です。

■ 契約済 ■ 工事・待機等

# 2011年3月期 連結業績予想要約

## (直近発表予想比)



単位:百万円 (百万円未満切捨て)	5月13日発表 (A)	2月8日修正発表 (B)	増減 (B)-(A)	増減率
売上高	28,623	27,960	△ 662	△ 2.3%
営業利益	4,759	4,834	74	1.6%
経常利益	5,937	6,319	381	6.4%
四半期純利益	4,124	5,059	934	22.7%

1株当たり 四半期純利益(円)	229.17	281.07	51.90	22.6%
--------------------	--------	--------	-------	-------

### 業績予想 売上修正要因

SAGADRIL-2 : +374百万円  
 HAKURYU-5 : △657百万円  
 ちきゅう : △298百万円

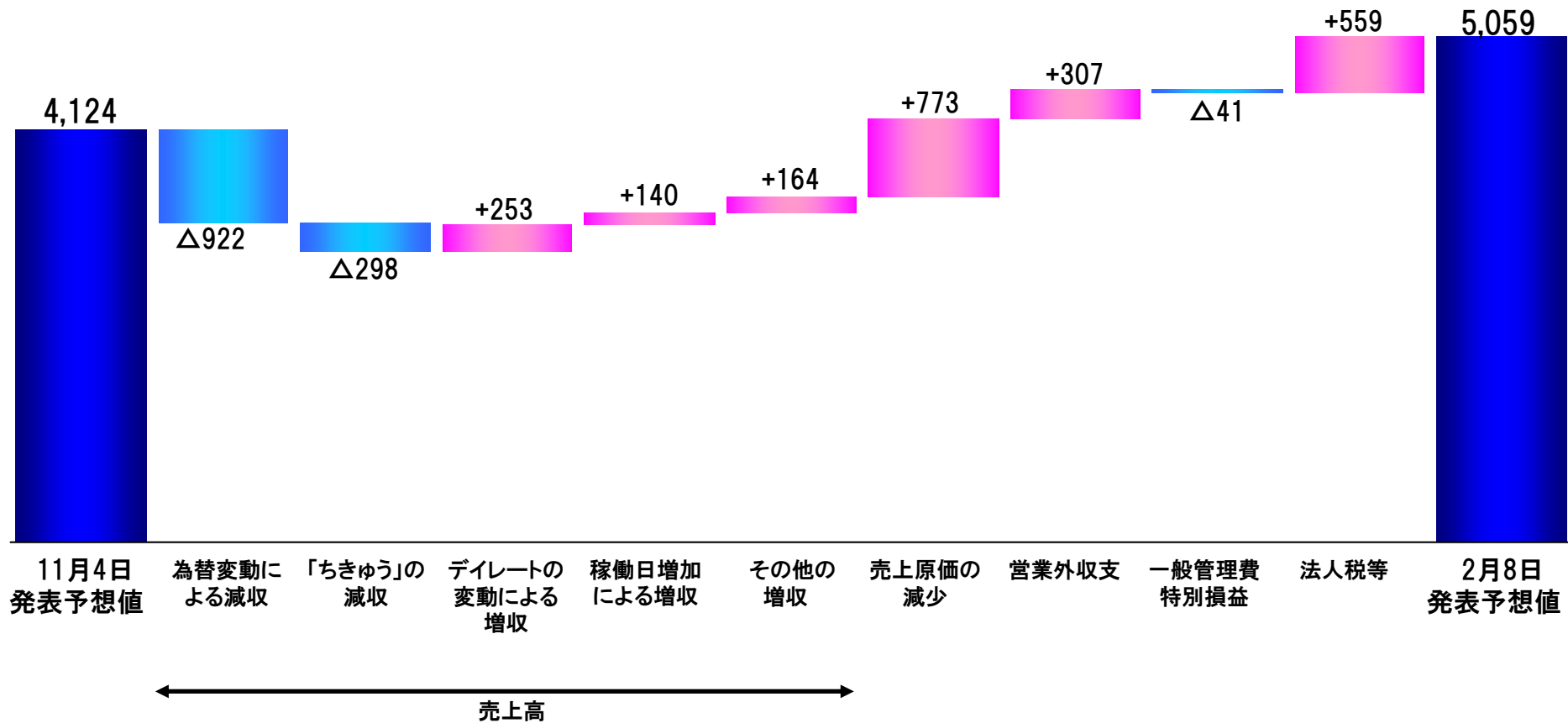
### 想定為替レート

5月13日発表 : 90円/米ドル 125円/ユーロ  
 2月8日発表 : 80円/米ドル 110円/ユーロ

# 2011年3月期 連結業績予想 当期純利益の増加要因 (直近発表予想値比)

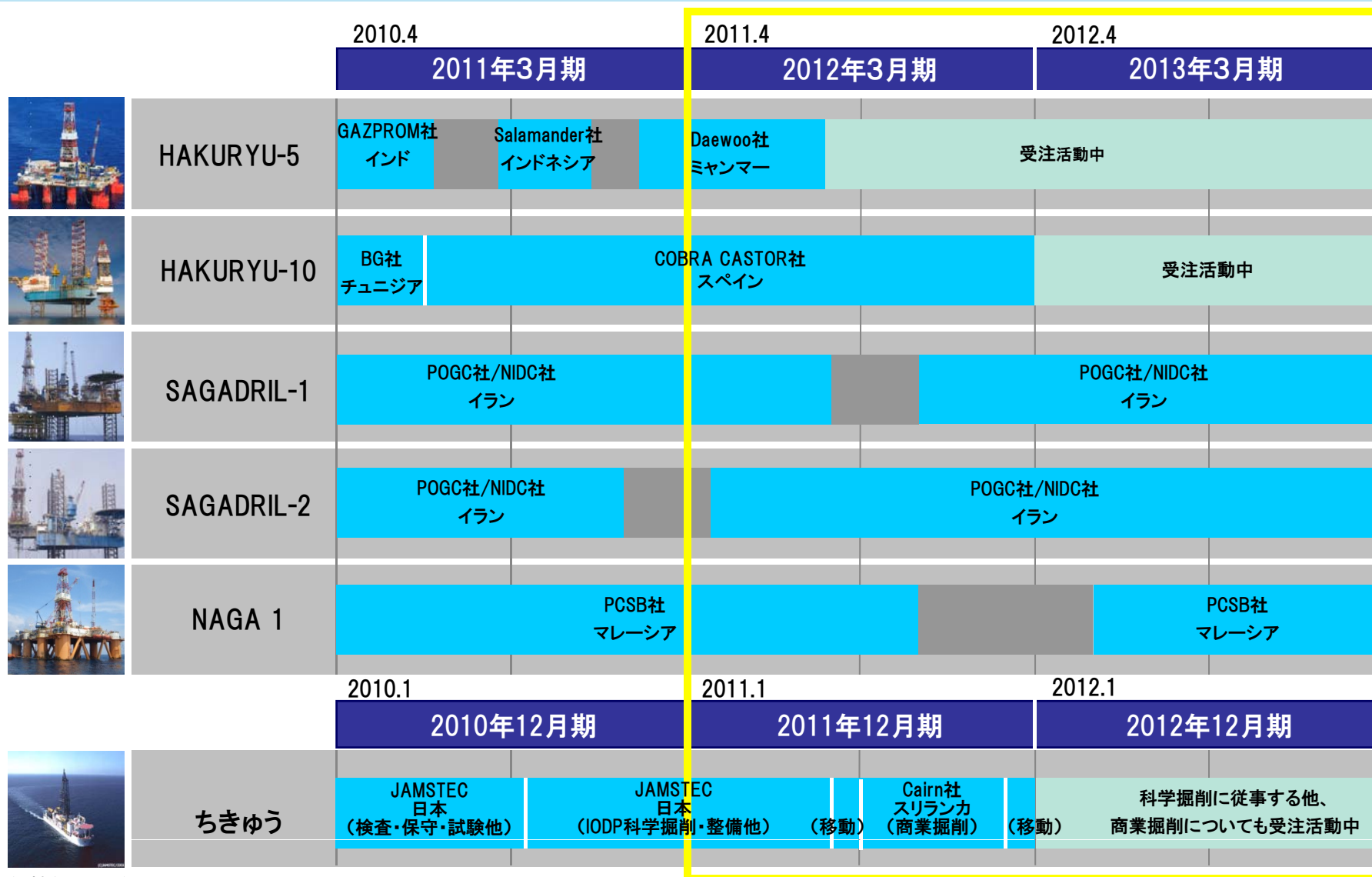


単位:百万円  
(百万円未満切捨て)



# 3. 中期経営戦略

# リグフリート中期操業展開



(写真提供: JAMSTEC)

■ 契約済 ■ 営業中 ■ 工事・待機等

(注1) 契約期間中でも、リグは整備等のために稼働を中断させることがあります

(注2) 「ちきゅう」の運用・管理をJAMSTECから受託している日本マントル・クエスト株式会社の決算期は12月です。

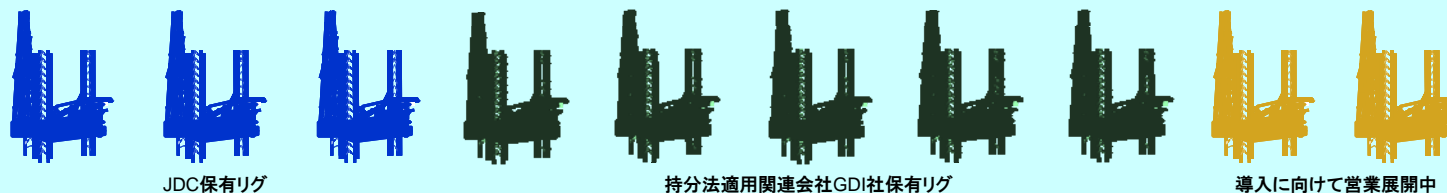
# 今後のリグフリート増強について



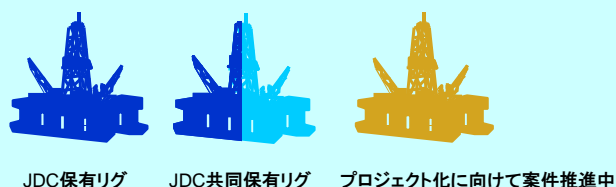
- 現在、複数の営業案件に鋭意取組中。環境や取引条件等が整った時点でリグの取得・建造を本格検討する。
- リグの取得・建造にあたっては、単独保有、共同保有、リース方式等、保有形態を工夫し、効率的な投資を行う。

## リグフリート増強イメージ

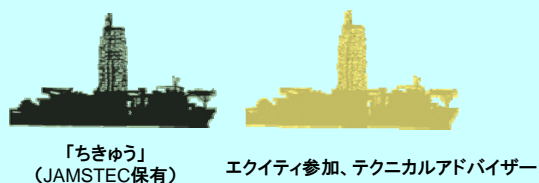
### ジャッキアップ



### セミサブマーシブル



### ドリルシップ



## 【本開示資料ご利用にあたっての留意点】

本発表資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、種々のリスク、不確実性および前提・仮定を内包しております。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。

これらの情報は、発表時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。実際の業績は、これらのリスクや不確実性が顕在化しあるいは現実が前提・仮定と異なった場合、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。

また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。

- (1) 当社の事業領域を取り巻く環境、特に原油・天然ガス価格の動向、国営あるいは民間の石油開発会社による探鉱開発活動の動向ならびに同業者間の競争やリグの需給関係
- (2) 客先による工事発注のキャンセルや工事契約の早期解約
- (3) 事故、災害、不可抗力等による作業の中断や工事契約の早期終了
- (4) 造船所でのリグ設備の保全・増強工事等の工期遅延や工事費用の増加
- (5) 海外での事業展開に伴う現地での政治的・経済的要因、戦争・暴動・テロ等の社会的混乱、その他のカントリーリスクによる不利な影響
- (6) 為替レートや金利の変動
- (7) 公的規制の改訂、変更等および訴訟等の法的手続の結果

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

日本海洋掘削株式会社 経営企画室 IR・広報グループ 電話03-5847-5850(代表)